

【 紹介受診重点医療機関 】 として公表されました

2023年08月01日

福島赤十字病院は、福島県より

「紹介受診重点医療機関」 として選定、公表されました。



「紹介受診重点医療機関」 とは・・・

紹介患者への外来を基本とする医療機関 として都道府県から選定された病院であり、手術・処置や化学療法を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする、より専門的な外来治療を行う病院

のことを指します。

* 現在、患者が医療機関の選択に当たり、外来機能の情報が十分に得られず、また、患者に大病院志向がある中、一部の医療機関に外来患者が集中し、患者の待ち時間や勤務医の外来負担等の課題が生じています。患者はまず、地域の「かかりつけ医機能を担う医療機関」を受診し、必要に応じて紹介を受け「紹介受診重点医療機関」を受診する。その後状態が落ち着いたら逆紹介を受けて地域に戻る、といった受診の流れをより明確にし、課題の軽減を図ることが目的とされています。（算定上の変更はありません）

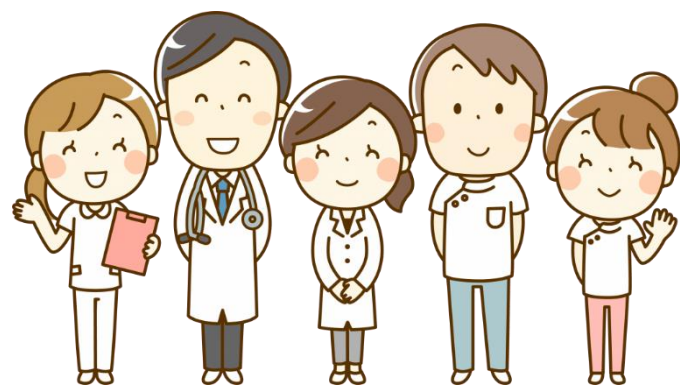
当院は「地域医療支援病院」に指定されているけど何が違うの…？

地域医療支援病院とは、

紹介受診重点医療機関は、紹介患者に対する医療提供が主ですが、地域医療支援病院は、救急医療や医療機器等の共同利用の実施等を通じ、第一線の地域医療を担う「かかりつけ医」を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相当しい構造設備等を有するものに都道府県知事より個別に承認された医療機関のことをいいます。

* 地域医療支援病院の主な機能

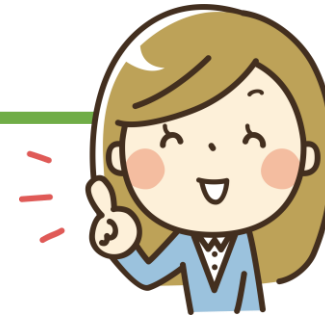
- ・ 紹介患者に対する医療の提供（かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む）
- ・ 医療機器の共同利用の実施
- ・ 救急医療の提供
- ・ 地域の医療従事者に対する研修の実施



今後当院は、

- * 「地域医療支援病院」としてかかりつけ医への支援を通じて地域医療の確保を図る病院
 - * 「紹介受診重点医療機関」として紹介患者への高度で専門的な外来診療の提供を行う病院
- としての役割を担っていくようになります。

患者さんへの周知・啓発



次ページに、厚生局の啓発リーフレットがあります。HPや院内掲示、リーフレット設置等にて患者さんへ周知していきます。

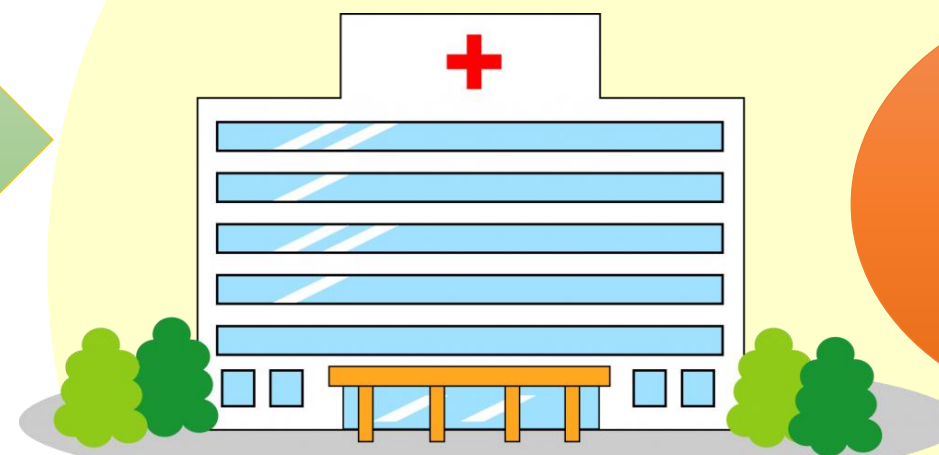
- ✓ 患者がまず地域の「かかりつけ医機能を担う医療機関」を受診し、必要に応じて紹介を受けて「紹介受診重点医療機関（当院）」を受診する。
- ✓ 状態が落ち着いたたら逆紹介を受けて地域に戻る受診の流れを明確化

かかりつけ医機能を担う医療機関



紹介

紹介受診重点医療機関



福島赤十字病院

逆紹介

- ・外来時間の待ち時間の短縮
- ・勤務医の外来負担の軽減

などの効果を見込む

【他の紹介重点医療機関（県北）】

- ・大原総合病院・済生会福島総合病院・北福島医療センター
- ・福島南循環器科病院・藤田総合病院



始まります。 紹介受診重点医療機関。



それは、かかりつけ医などからの紹介状を持って
受診いただくことに重点をおいた医療機関です。

- ・手術・処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来などを行っています。
- ・紹介状のありなしに関わらず、受診は可能ですが、紹介状がなく来院された場合は、一部負担金（3割負担等）とは別の「特別の料金」が原則必要となります。

2023年新制度スタート

令和5年8月版

1 紹介受診重点医療機関とは？

手術・処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来などを行っています。



2 紹介状を用いた場合の受診のながれ



- ・医療機関を受診後、他の医療機関での診療が必要と判断された場合、紹介状が発行されます。
- ・紹介受診重点医療機関からは、かかりつけ医や身近な医療機関などへの紹介状を発行してもらいましょう。
- ・医療機関どうしの役割分担により、患者さんが適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになり、待ち時間の短縮などが期待されます。

3 紹介受診重点医療機関の情報は、都道府県や厚生労働省のホームページをご覧ください！



令和5年8月版

